

●中止になった大会のポイントの扱いについて

中止になった大会のポイントの扱いについて多くのご意見をいただいております。

「凍結」や「2年間有効」などさまざまな手法を検討し、それぞれのポジ・ネガを検討した結果、すべての選手に平等な方法は、「行われなかった大会は一律0ポイント」という考え方となりました。

●JOPについて

現在の最新のJOPポイントを反映する手法は、過去1年以上前のJOPポイントが反映されており、栃木県テニス協会の基準とは異なり、公平ではないことは認識しております。

仮にJOPをすべて削除した場合、JOPを主戦場とされている本来シードされるべき選手がシードされないなどの不都合が発生します。

今のJOPから過去1年のポイントのみを抽出することは運営側の負担が大きく、対応は難しい状況です。

JOPを持っている選手も故意に過去のポイントを反映させようとしているわけではないため、今の形が妥協点だと考えています。

この先どうなるかわからないコロナ禍において、繰り返される緊急事態宣言など安定した状況ではないため、なるべくシンプルな方法で公平性を保ちたいと考えております。

どうかご理解いただければと思います。

2021/10/8

9/13掲載の宇都宮シングルスポイント反映につきましては、大会が途中で中止となったため以下の対応を行いました。

一般男子：4回戦途中で中止となり、公平を保つため、3回戦までの結果のポイントを反映。

一般女子：準決勝までの結果のポイントを反映。

2021/9/13

栃木県テニス協会としては、今年度コロナウィルスの影響で中止になった大会についてはランキングポイントを0ポイントにすることにしました。

今後開催の大会については、大会中止分を反映したランキング表にて、シード選考を行ってまいります。

各選手におきましては、各自確認をお願いします。

中止になった大会のポイントについては、ランキング規定5順位の決定「年間のトータルポイントで決定する」に従い、前年度のポイントは削除しました。

実績のある選手はエントリー時にWCの申請していただくようお願いいたします。

コロナウィルスによる対応となりますので、ご理解ご協力をお願い致します。

2020/6/5